

関係機関の長 殿

自然科学研究機構 国立天文台長  
林 正 彦（公印省略）

## 平成30年度NAOJシンポジウムの公募について（通知）

国立天文台では共同利用の一貫として国立天文台研究集会（国際及び国内）を公募しております。このうち国立天文台の特色ある共同利用成果を広く海外に発信する国際研究集会（NAOJシンポジウム）について、平成30年度に実施する分を下記のとおり公募いたしますので、貴機関の各研究者にも周知くださるようお願いいたします。

### 記

#### 1. 公募の内容

##### (1) 対象

国立天文台の特色ある共同利用成果を広く海外に発信する国際研究集会に対し、国立天文台研究集会とは別枠で、より大規模な助成をします。

##### (2) 助成金額

平成30年度の採択予定は1件、総額500万円以内の助成をします。

##### (3) 開催期間

平成30年4月1日～平成31年3月31日の間に開催される研究集会が対象です。

##### (4) 研究集会タイトル

研究集会名には「**第5回 NAOJシンポジウム**」（及び**The 5th NAOJ Symposium**）を冠することとします。

#### 2. 応募資格

国・公・私立大学及び国・公立研究所等の研究者又はこれに準ずる者。なお、府省共通研究開発管理システム(e-Rad)で資格の停止の措置を受けている方は応募できません。

#### 3. 経費の用途

本経費は (1) 旅費 および (2) その他経費（申請時に認められたものに限る）に使用することができます。その他経費については以下を参考にしてください。

#### ※その他経費の例

会場及び付帯設備等使用費、パンフレット等の印刷製本費、会議の登録費用など  
(茶菓代は不可)

#### 4. 応募方法

所定の様式による申請書1部及び申請者の所属機関の長（学部長、附置研究所等の部局長）による承諾書を提出してください。申請書には科研費等、他への申請状況・金額を必ず明記してください。

申請書は必ずPDF（最大で20MB）の形式でE-mailに添付の上、提出してください。PDF以外の形式での受付はいたしません。メール受領後、祝休日を除いて3日以内に受信確認のメールを返信いたします。この返信メールが届かない場合は、メールトラブルの可能性もありますので、必ずお電話でお問い合わせください。

承諾書は別途郵送してください。

#### 5. 応募締切

**平成29年9月29日（金） 17時00分（日本標準時） 必着**

締切時刻経過後の応募は受け付けません

#### 6. 選考

応募研究課題の採否及び経費配分は、自然科学研究機構国立天文台研究交流委員会で審査し、台長が決定します。採否を決定するにあたっては、ヒアリングを行うことがあるので、ご了承ください。

(10月中旬から下旬に実施予定：ヒアリングの有無及び詳細は、応募締切後に別途連絡します。)

#### 7. 結果通知

採択の審査は、平成29年10月下旬～11月下旬（予定）に行われ、平成30年度予算決定後、結果を各機関長（学部長、附置研究所等の部局長）あてに通知します。

#### 8. 施設等の利用

国立天文台の諸施設を利用する場合は、自然科学研究機構諸規則及び国立天文台諸規則を遵守し、各施設の責任者の指示に従ってください。

#### 9. 開催報告書

研究集会開催後、30日以内に所定の様式による報告書を提出してください。提出された報告書は、ホームページ等に掲載することがあります。また、国立天文台ニュースへの記事の執筆を依頼する場合があります。

## 10. 書類提出先及び問合せ先

【申請書提出先】 kenkyu-koryu2018(at)nao.ac.jp

【承諾書郵送先】 〒181-8588 東京都三鷹市大沢 2-21-1

自然科学研究機構 国立天文台 事務部研究推進課 研究支援係

(問合せ先) TEL : 0422-34-3560 E-mail : kenkyu(at)nao.ac.jp

ホームページ : <http://open-info.nao.ac.jp/kouryuu/>

## 11. その他

- ・ 申請した研究集会が採択された場合、参加研究者の方で学生及び所属機関がない方は、「学生教育研究災害傷害保険」又は同等の傷害保険に必ず、加入してください。
- ・ 本制度を利用した研究の成果を学術誌等で発表するときは、本制度がその成果に寄与した旨を謝辞等に記載してください。